

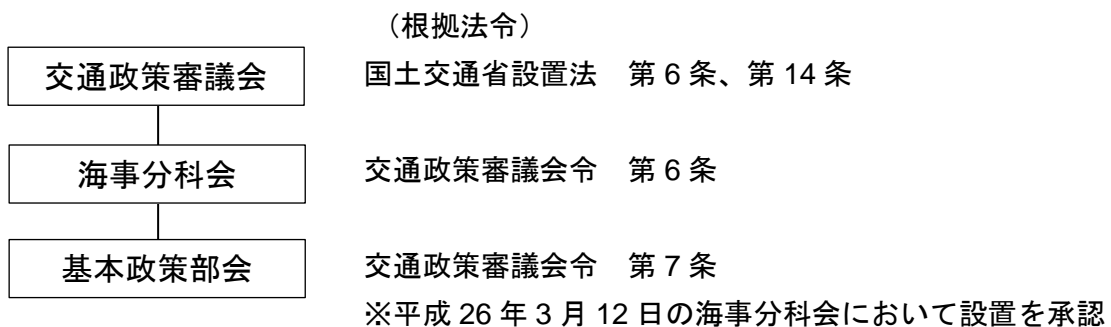
基本政策部会の開催について

1. 開催趣旨

生産年齢人口の減少や陸上との人材確保の激化が進行する中、内航船員という職業を、働き方改革が進む陸上職と比べても魅力ある職業へと変えていくため、内航船員の働き方改革について検討を進めているところである。

さらに、少子高齢化による人口減少等の外部環境の変化に加え、内航海運暫定措置事業の終了が遅くとも令和4年度に想定される中、これら事業環境の変化の中でも社会に必要とされる輸送サービスを持続的に提供し続けるため、事業のあり方、荷主との取引環境の改善等について総合的に検討する。

2. 組織図



3. 委員構成

有識者、荷主、海運事業者及び労働者により構成（資料2を参照）

4. 今後の進め方

- (1) 1年程度かけて検討を進め、令和2年夏頃に一定の方向性をとりまとめる予定。
- (2) 委員からご意見を伺った上で毎回テーマを選定し、検討を進めていく。